

閲覧用(副本)

令和 7 年 度

業 務 番 号      第      号

# 公 示 用 設 計 図 書

如月橋ほか橋梁定期点検調査業務      委託 設計書

注)    公示用設計図書と同時に提示する設計書（工事内訳書）は、あくまでも  
参考資料でありますので、契約上何ら拘束力を有するものではありません。

旭      川      市

積 算 情 報

設 計 年 月 日	令 和            年            月            日
	令 和            年            月            日
設 計 者 名	
審 査 年 月 日	令 和            年            月            日
	令 和            年            月            日
審 査 者 名	
履 行 期 間	令 和            7   年    12   月    10   日   まで
適 用 単 価	一般土木単価
適 用 基 準	土木事業委託積算基準

# 委 託 業 務 一 覧 表

上段：当初

下段：変更

A 設 計 金 額	円
( 委 託 対 象 金 額 )	円
B 内 消 費 税 額	円
及び地方消費税の額	円
C 入 札 書 比 較 価 格	円
( C = A - B )	円

事 業 名 ( 工 種 )	都 市 局 道 路 局 臨 道 他 ( ) ( ) (補) 単		
路 線 種 別 路 線 名	6B-0-0-61ほか 東桜岡・日ノ出道路線ほか		
委 託 名	如月橋ほか橋梁定期点検調査業務 委託	業務概要	
		橋梁定期点検 一 式	
		点検数 38 橋	
履 行 箇 所	旭川市東旭川町日ノ出～東旭川町豊田・東旭川町倉沼ほか		
前 払 い 金	無し		

一般仕様書 北海道「測量調査・設計業務等共通仕様書」によること。

注) 1 この様式は設計書表紙の次頁に添付すること。

注) 2 業務概要は主たる業務委託について、記入すること。

旭 川 市

本工事の施工位置は、以下の通りである。

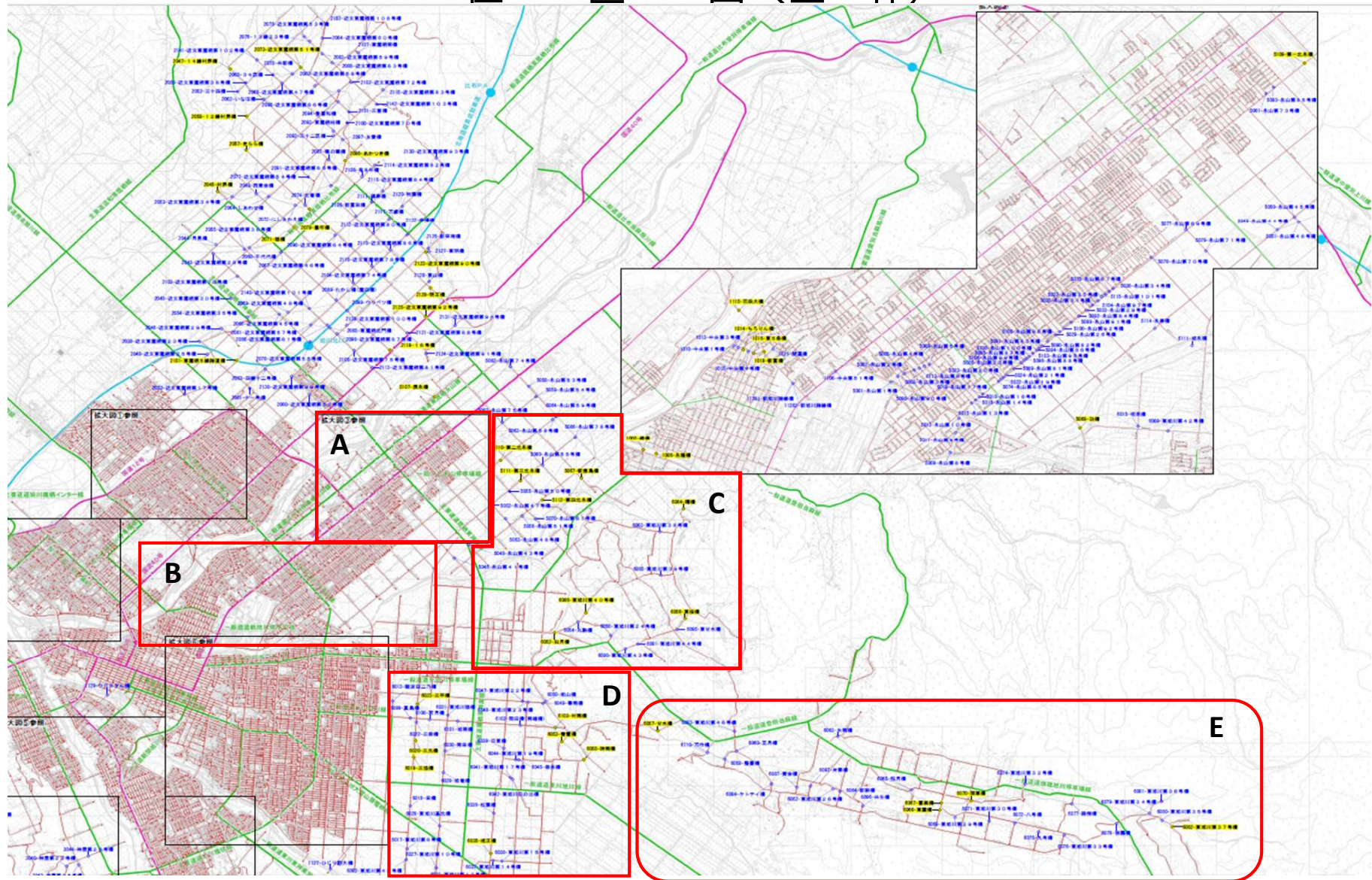
番 号	橋 梁 名	路 線 番 号	路 線 名	住 所	備 考
①	ちろりん橋	6A-0-0-17	中央橋通線	旭川市東4条11丁目	
②	東5条橋	8E-1-2-23	東5条6・11丁目間1号線	旭川市東5条11丁目	
③	新富橋	6A-0-0-1	花咲通線	旭川市東5条11丁目	
④	永山第4 1号橋	7B-0-0-201	4番線道路1号線	旭川市永山町14丁目	
⑤	永山第4 3号橋	8E-5-0-2	9丁目道路2号線	旭川市永山町3丁目	
⑥	永山第4 5号橋	7B-0-0-189	10丁目道路3号線	旭川市永山町10・11丁目	
⑦	永山第4 7号橋	7B-0-0-187	11丁目道路3号線	旭川市永山町11・12丁目	
⑧	永山第5 0号橋	7B-0-0-185	12丁目道路2号線	旭川市永山町12・13丁目	
⑨	永山第5 5号橋	6B-0-0-45	14丁目道路3号線	旭川市永山町14・15丁目	
⑩	永山第6 5号橋	8E-5-86-24	永山10条間5丁目4号線	旭川市永山10条5丁目	
⑪	永山第8 2号橋	8E-5-82-5	永山10条8丁目2号線	旭川市永山10条8丁目	
⑫	永山第8 3号橋	8E-5-82-4	永山9・10条間8丁目4号線	旭川市永山10条8丁目	
⑬	永山第9 9号橋	8E-5-82-18	永山7・8条間8丁目4号線	旭川市永山10条7丁目	
⑭	三協橋	6B-0-0-56	下6号・南3丁目道路線	旭川市東旭川町共栄	
⑮	三光橋	6B-0-0-56	下6号・南3丁目道路線	旭川市東旭川町下兵村	
⑯	三平橋	6B-0-0-56	下6号・南3丁目道路線	旭川市東旭川町下兵村	
⑰	東旭川稔橋	7B-0-0-212	上4号・南4丁目道路線	旭川市東旭川町上兵村	
⑱	旭正橋	6B-0-0-58	上6号・南6丁目道路線	旭川市東旭川町旭正	
⑲	如月橋	6B-0-0-61	東桜岡・日ノ出道路線	旭川市東旭川町日ノ出	
⑳	整豊橋	8E-6-82-5	新開橋・西神楽南15号道路線	西神楽南15号	

本工事の施工位置は、以下の通りである。

番 号	橋 梁 名	路 線 番 号	路 線 名	住 所	備 考
(21)	新耕橋	8E-6-88-2	新開橋・西神楽南15号道路線	西神楽南14号	
(22)	東雲橋	6B-0-0-67	新開橋・西神楽南15号道路線	西神楽南14号	
(23)	東旭川第29号橋	8E-6-91-4	西神楽1線12号道路線	西神楽1線12号	
(24)	東旭川第30号橋	8E-6-91-5	西神楽1・3線15号道路線	西神楽1線15号	
(25)	八号橋	8E-6-91-6	西神楽1・4線14号道路線	西神楽南2条1丁目	
(26)	九号橋	8E-6-91-7	西神楽1・3線15号道路線	西神楽2線15号	
(27)	東旭川第33号橋	8E-6-91-8	西神楽2・5線間18号1号線	西神楽3線18号	
(28)	東旭川第34号橋	8E-6-87-12	西神楽2・5線間18号1号線	西神楽3線18号	
(29)	東旭川第35号橋	7B-0-0-234	西神楽2・5線間18号1号線	西神楽3線18号	
(30)	東旭川第37号橋	7B-0-0-234	西神楽2・5線間19号1号線	西神楽3線19号	
(31)	東旭川第40号橋	6B-0-0-61	西神楽3線20・22号間1号線	西神楽3線20号	
(32)	黄金橋	7B-0-0-230	西神楽2・5線間18号1号線	西神楽5線18号	
(33)	東旭川第43号橋	6B-0-0-63	西神楽2・5線間19号1号線	西神楽4線19号	
(34)	東旭川第44号橋	6B-0-0-63	西神楽4線20号道路線	西神楽4線20号	
(35)	ケトナイ橋	6B-0-0-65	西神楽2線25号・5線23号道路線	西神楽3線24号	
(36)	共生橋	7B-0-0-231	西神楽3・5線間24号1号線	西神楽3線24号	
(37)	片栗橋	8E-6-91-3	西神楽3・5線間25号1号線	西神楽3線26号	
(38)	村雨橋	6B-0-0-64	神楽5・6条間13丁目1号線	神楽5条13丁目	

詳細については、別紙位置図のとおり。

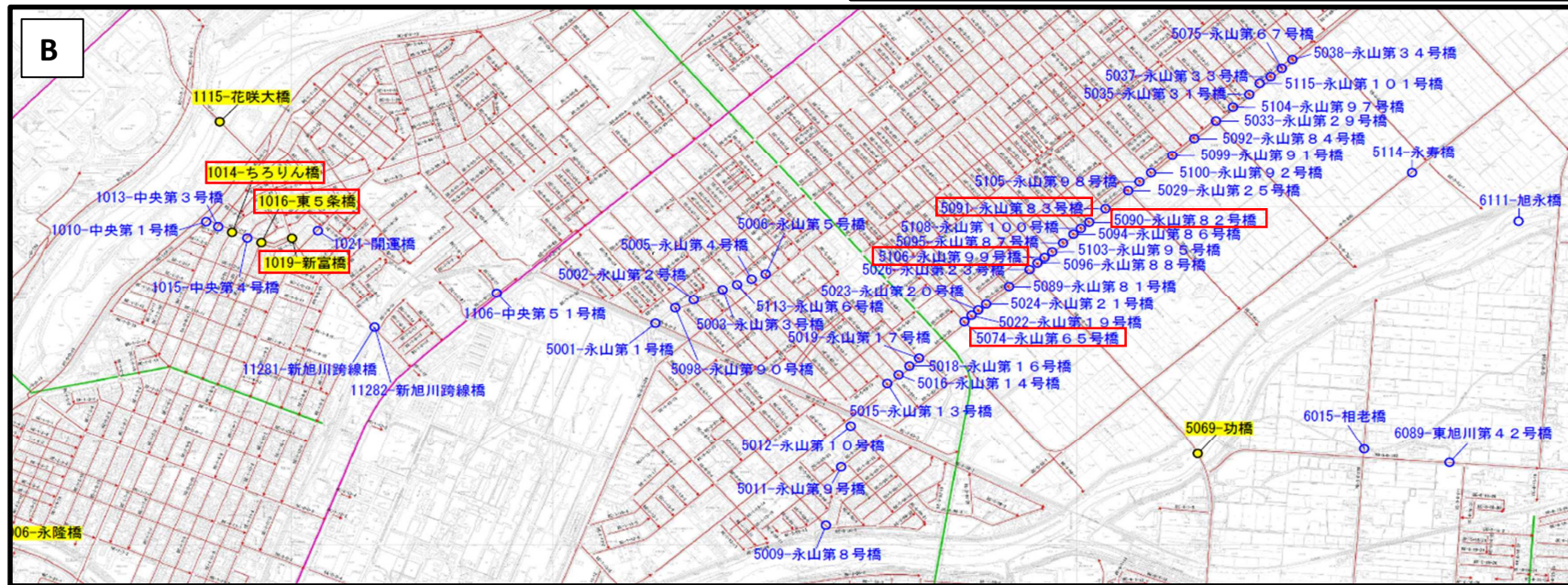
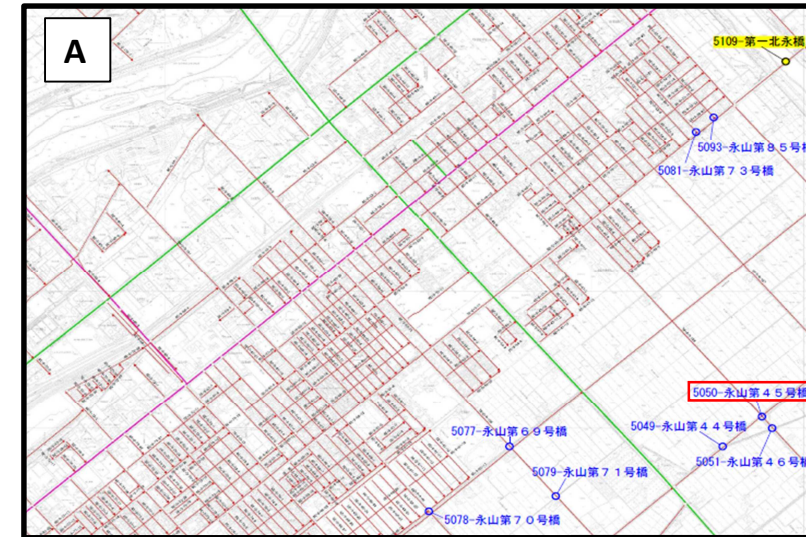
# 位置図(全体)





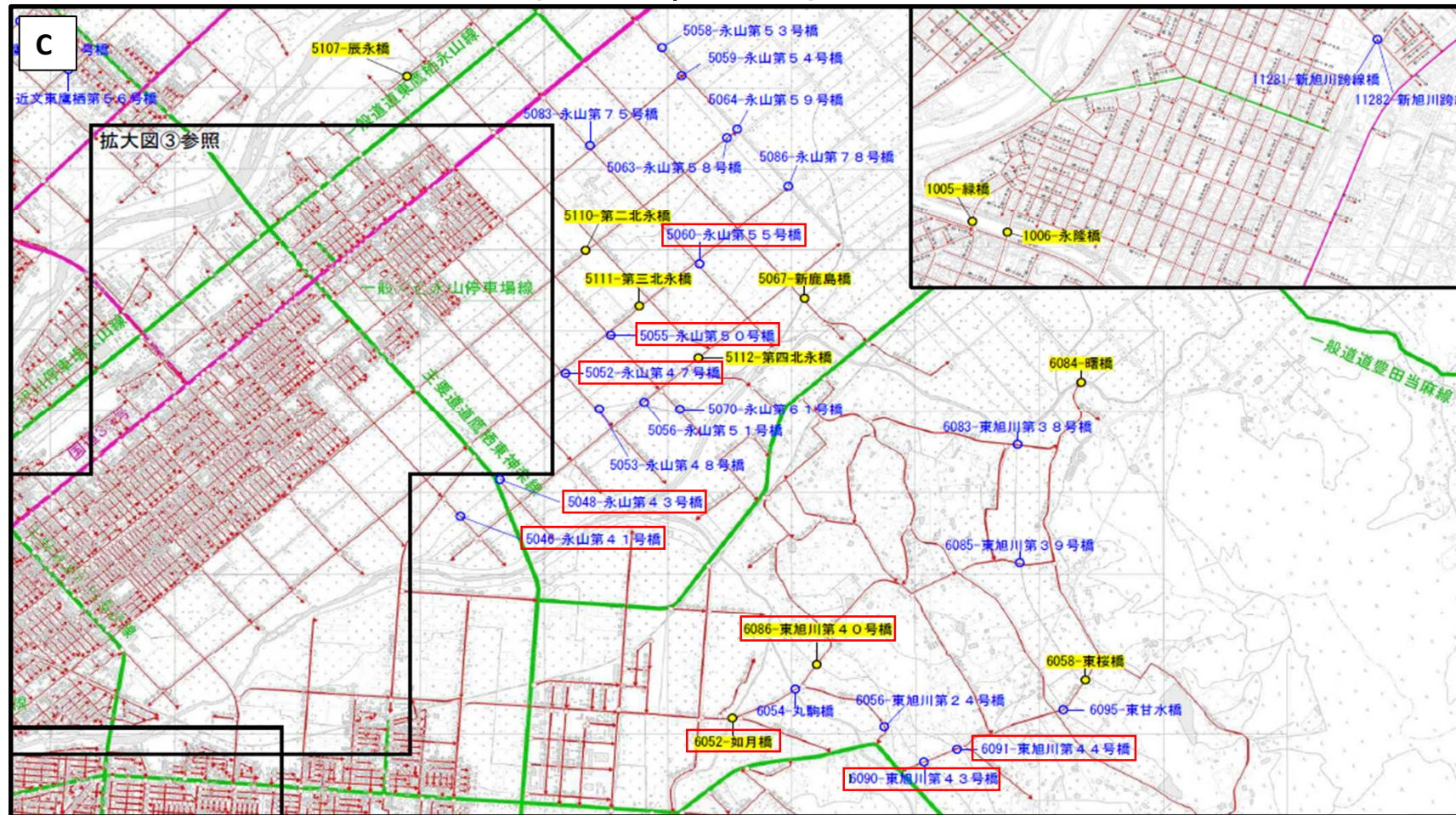
# 位置図 1

番号	管理番号	橋梁名
①	1014	ちろりん橋
②	1016	東5条橋
③	1019	新富橋
⑥	5050	永山第45号橋
⑩	5074	永山第65号橋
⑪	5090	永山第82号橋
⑫	5091	永山第83号橋
⑬	5106	永山第99号橋





## 位置図 2

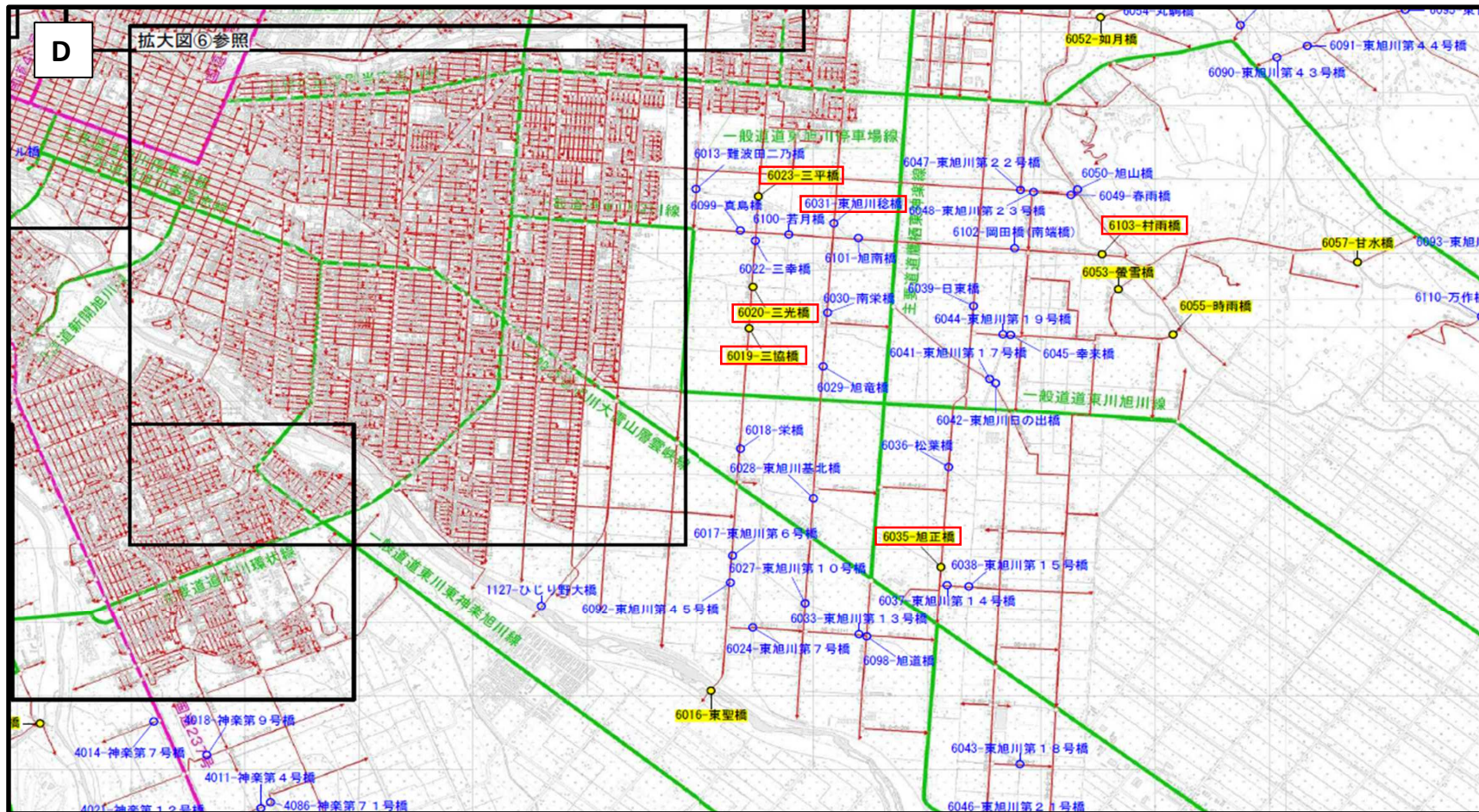


番号	管理番号	橋梁名
④	5046	永山第41号橋
⑤	5048	永山第43号橋
⑦	5052	永山第47号橋
⑧	5055	永山第50号橋
⑨	5060	永山第55号橋

番号	管理番号	橋梁名
⑱	6054	如月橋
⑳	6086	東旭川第40号橋
㉑	6090	東旭川第43号橋
㉒	6091	東旭川第44号橋



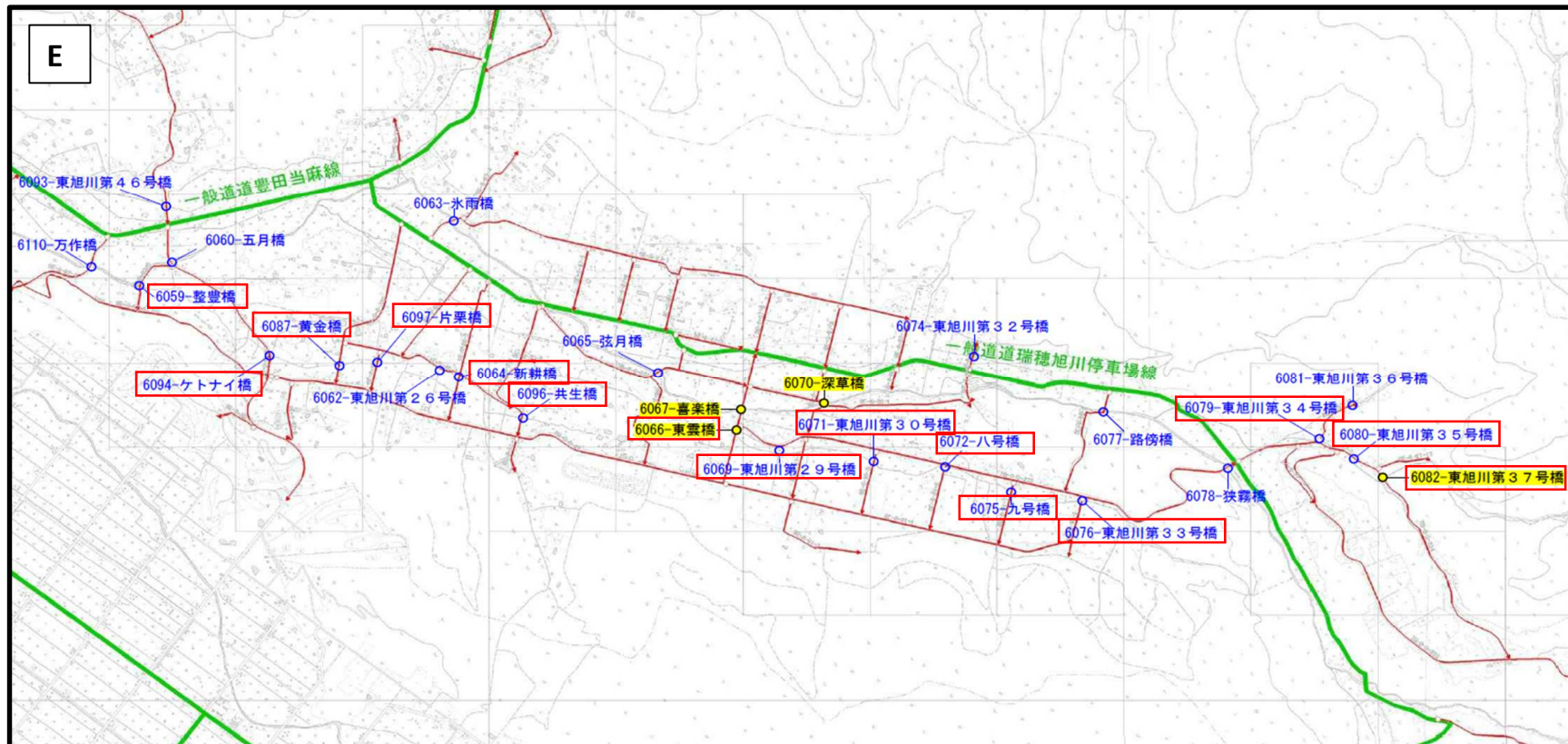
# 位置図 3



番号	管理番号	橋梁名
⑭	6019	三協橋
⑮	6020	三光橋
⑯	6023	三平橋
⑰	6031	東旭川稔橋

番号	管理番号	橋梁名
⑱	6035	旭正橋
㉔	6103	村雨橋

# 位置図 4



番号	管理番号	橋梁名
⑳	6059	整豊橋
㉑	6064	新耕橋
㉒	6066	東雲橋
㉓	6069	東旭川第2号橋
㉔	6071	東旭川第3号橋
㉕	6072	八号橋
㉖	6075	九号橋

番号	管理番号	橋梁名
㉗	6076	東旭川第3号橋
㉘	6079	東旭川第3号橋
㉙	6080	東旭川第3号橋
㉚	6082	東旭川第3号橋
㉛	6087	黄金橋
㉜	6094	ケトナイ橋
㉝	6096	共生橋
㉞	6097	片栗橋

橋 梁 定 期 点 検 調 査 業 務  
特 記 仕 様 書

令和 7 年 5 月

旭川市土木部土木建設課



# 橋梁定期点検調査業務特記仕様書

## 目次

- 1 総 則
- 2 橋梁点検調査
- 3 成果品作成要領
- 4 様式一覧

# 1 総 則

(1) 本業務は、「測量調査設計業務等共通仕様書」（北海道建設部）に基づいて行うこと。

(2) 本業務には、主任担当員・担当員の2名が配置される。

(3) 本業務は、下記のとおり担当員と打合せを行うこととする。また打合せの人員編成は右図のとおりとする。

- ・業務着手時：調査方法、内容等の打合せを行うとともに点検に必要な資料の貸与を行う。
- ・中間打合せ：1 回
- ・成果品納入時：成果物のとりまとめが完了した時点で実施する。

打合せ時期	主任技師	技師(B)	技師(C)
着手時	○	○	－
中間	－	○	○
成果品納入時	○	○	－

着手前打合せ時に、「労働者災害補償保険関係成立証明書」、「業務工程表」、「管理技術者届」、「継続雇用確認書類」、「経歴書」を提出すること。また、第三者の土地への立ち入りにあたっては、「身分書証明書交付願」により身分証明書の交付を受け、立ち入り時は常に携帯し、業務完了後は速やかに担当員に返却すること。

(4) 「継続雇用確認書類」「経歴書」を提出する際は、「現場代理人、主任技術者及び監理技術者に係る継続雇用確認要領」に基づき、契約日以前3ヶ月以上の継続雇用を確認出来る書類を提出すること（ただし、随意契約による業務については、継続雇用確認書類の提出は必要ない）。

(5) 本業務着手前に『業務計画書』を作成し、担当員の承認を得ること。

(6) 受託者は、本業務に関する事項及び作業上知り得た一切の事項について、これを外部に漏洩してはならない。

(7) 測量調査・設計業務等仕様書及び本特記仕様書に定めのない事項又疑義が生じた場合は、担当員 と協議すること。

(8) 担当員と協議の上、検定時には確認用に電子データを出力したものを用意すること。

- (9) 本業務の履行に当たっては、以下の成果品を貸与する。

令和	2	年度	如月橋ほか橋梁定期点検業務委託
		年度	
		年度	
		年度	
		年度	

貸与品については、本業務目的以外では使用しないこと。

受託者は、貸与品等の引渡しを受けたときは、引渡しの日から起算して7日以内に、担当者へ借用書を提出すること。

業務の完了、又は設計図書の変更等によって貸与品が不要となった場合は、返納書をもって返還すること。



## 2 橋梁点検調査

### (1) 目的

本業務は、安全で円滑な交通の確保、沿道や第三者への被害の防止を図るため、橋梁に係る維持管理を効率的に行うために必要な情報を得ることを目的としている。

### (2) 概要

本業務は、道路法に基づいて実施する道路橋定期点検を行うものである。また、点検で得られた結果を北海道市町村橋梁管理システムに入力して更新していくことで、橋梁マネジメントサイクルを構築し、適切な維持管理に努めるものである。

### (3) 基準

本業務は、「北海道市町村橋梁点検マニュアル（案）」（北海道道路メンテナンス会議）のほか、「橋梁定期点検要領」（北海道建設部土木局道路課）によるものとし、最新版を確認し適用すること。なお、帳票類は市町村橋梁点検データ入力システム（北海道道路メンテナンス会議版）で入力作業を行うこと。

### (4) 業務内容

#### ア 業務計画の策定

- ・ 業務の実施にあたり、橋梁点検の業務工程表・計画書などを作成する。また、業務遂行の過程においてポイントとなる技術的課題を抽出する。

#### イ 資料収集・事前調書作成

- ・ 対象橋梁の関連資料の収集・整理を行い、現地において立地環境、交通規制の可否などを確認する。既存の橋梁諸元などを現地において確認する。

#### ウ 現況調査

- ・ 「北海道市町村橋梁点検マニュアル（案）」の最新版に基づき、橋梁点検車、高所作業車、点検用足場、あるいは梯子等を用いて近接目視にて点検を行う。また必要に応じて部分的な損傷状態の確認のための打音検査及び触診を行う。なお、現場条件により想定している方法で点検できない場合は、担当員と協議すること。
- ・ 緊急の対策を必要とする重大な損傷が発見された場合は、速やかに担当員に報告すること。
- ・ 現況調査において、防護柵の破損やボルトの脱落が確認された場合は、速やかに担当員に報告すること。また、発注者によって応急措置を行った場合は、措置後の状況で診断を行うこととし、診断の根拠のために措置前の状態についても記録すること。
- ・ 橋座面や橋面等に土砂等の堆積物や腐食片がある場合は、現況調査時に取り除くこととし、それが困難な場合は担当員と協議すること。
- ・ 排水柵に土砂詰まりが確認された場合は、現況調査時に取り除くこと。取り除くことが困難な場合は、担当員に報告し、土砂詰まりとして判定すること。
- ・ 照明灯の柱外部の腐食や基礎アンカーのボルト脱落等が確認された場合は、担当員に報告すること。
- ・ 共架物件の変状や損傷が確認された場合は、担当員に報告すること。

#### エ 点検調書の作成

- ・ 点検結果は「北海道市町村橋梁点検マニュアル（案）」の最新版に基づきとりまとめ作成し提出する。
- ・ 「市町村橋梁点検データ入力システム（北海道道路メンテナンス会議版）」により、点検結果を定期点検調書に入力し、必要な調書を作成する。
- ・ 点検結果より「上部構造」「下部構造」「上下部接続部」に着目し、活荷重や地震など想定する状況に対して性能の見立てを行う。また、予防保全の観点から特に注意が必要となる特定事象の有無を記載する。それらを踏まえ橋の構造特性、架橋環境条件、当該道路橋の重要度、第三者への影響等総合的に判断して道路橋毎の健全性の診断を区分を決定する。記載様式については最新の様式を確認し記載すること。
- ・ 過去の点検で確認されている損傷がある場合は、その進行の程度を確認し、調書に記載すること。また、前回点検と同様なアングルで写真を記録すること。

#### オ 点検・診断結果の照査・検討

- ・ 点検調査原票、現況写真台帳などによる点検調書及び判定区分の照査を行う。また、追加調査（詳細点検、試験、計測等）の必要性などについて検討する。

カ 打音検査

- ・ 桁下空間等で第三者被害が懸念される橋梁については、打音検査を実施する。検査時に、コンクリートの浮きや剥離による落下の恐れが確認された場合は、たたき落としによる応急対策を行うこと。

対象橋梁

1	2
3	4
5	6

(5) 点検者

点検者は、損傷の有無やその程度などの現状に関する客観的事実として「損傷判定」を行う。

点検者は、点検者リーダーと点検者補助員で構成され、点検者リーダーを1点検業務で1名以上を置く点検体制とし、下記に定める要件のいずれかを満たす者とする。なお、管理技術者（橋梁に関する国家資格または国土交通省登録民間資格※1を有する者）は点検者リーダーを兼ねることができる。

[点検者リーダー]

橋梁に関する国家資格または国土交通省登録民間資格（※1）もしくは、令和2年度以降に北海道が共催する「橋梁点検に関する講習会」の受講証明書を有すること。

[点検補助員]

令和2年度以降に北海道が共催する「橋梁点検に関する講習会」の受講証明書もしくは旭川市の委託業務の実務経験を有すること。

※1 【国土交通省民間登録資格：国土交通省HP参照】

(6) 冬期の点検について

現地の気象条件により点検に支障が生じる場合、受注者の責によらないと判断される場合には、担当員と協議のうえ冬期に係る工種について設計変更を行うものとする。

(7) 概数

下記に示す数量は概数であり、必要に応じて設計変更するものとする。なお、設計に対して過大な数量に変更するものではないことに留意すること。

概数として扱っている事項については、調査前に担当員と協議すること。数量の確認ができない場合を除き、調査前に数量を確定すること。

概数として扱う数量は別紙「概数として扱う数量一覧表」のとおり



## 概数として扱う数量一覧表

		業務名	如月橋ほか橋梁定期点検調査業務委託	当初	業 種	業務委託料		
					項 目	直接経費		
項目・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
直接経費				式		1		
直接経費				式		1		
機械経費(橋梁定期点検)				式		1		
機械経費(橋梁定期点検)			橋梁点検車(BT200相当)	日		2.2		概数
安全費(橋梁定期点検)				式		1		
安全費(橋梁定期点検)			保安施設	式		1		
カラーコーン			基本料 刊行物単価	個		11		概数
カラーコーン			賃貸料 刊行物単価	個日		165		概数
コーンバー			基本料	個		10		概数
コーンバー			同上	個日		150		概数
安全費(橋梁定期点検)			交通誘導警備員A	人日		3		概数
安全費(橋梁定期点検)			交通誘導警備員B	人日		3		概数

(8) 足元条件

積算上の足元条件は、最も支配的な条件を選定しており、各部材の点検手法を強制するものではない。

(9) 安全管理

- ・ 橋梁点検車や高所作業車使用の際には、安全確保に十分配慮し、交通誘導員の配置等万全を期すこと。
- ・ 交通誘導警備員は警備業法に定める警備員であること。
- ・ 「公安委員会が必要と認める路線」では、交通誘導警備員A（検定合格警備員）を配置すること。
- ・ 橋梁点検車使用箇所における交通誘導警備員は、2名配置を予定しているが、現地条件や警察等の協議により変更が生じた場合には担当員と協議すること。
- ・ 現地状況および警察等の協議により、通行規制方法または点検手法に変更が生じた場合は、担当員と協議すること。

(10) 河川または道路管理者に対する作業届

事前に各管理者に対して作業届を届け出ること。

(11) 新技術の検討

本業務実施に際し、点検工法について、新技術の活用を検討し、担当員と協議を行うものとする。

### 3 成果品作成要領

#### 1 総則

（１）旭川市発注の実施設計委託成果品については，北海道建設部「測量調査設計業務等共通仕様書」に基づくこととし，特記部分は本要領によるものとする。

（２）本業務は電子納品対象工事であるので，以下の主な要領・基準等（以降，「要領」と言う。）を適用・参照し作成することとする。

- ・国土交通省「土木設計業務等の電子納品要領」
- ・国土交通省「ＣＡＤ製図基準」
- ・国土交通省「デジタル写真管理情報基準」
- ・国土交通省「電子納品運用ガイドライン」
- ・国土交通省「ＣＡＤ製図基準に関する運用ガイドライン」

（３）上記要領に基づいて作成した電子データを電子媒体（ＣＤ－Ｒ）で正本１部を提出する。要領で特に記載がない項目については，担当員と協議のうえ決定することとする。

（４）成果品の提出の際には，国土交通省「電子納品チェックシステム」によるチェックを行い，エラーが無いことを確認した後，ウィルス対策を実施した上で提出すること。

（５）本業務が適用・参照する主な要領・基準（案）等及び「電子納品チェックシステム」等は，国土交通省国土技術政策総合研究所のＷｅｂサイトの「研究成果・データ」－「基準・マニュアル類」－「ＣＡＬＳ／ＥＣ」のページを参照すること。

（Ｗｅｂサイトアドレス　：　<https://www.nilim.go.jp>）

☑ 2 橋梁点検調査成果品一覧

	種別	成果品作成の留意点等	提出形式	ファイル形式	適用する基準等	着手時	完了時
①	業務計画書		CD-R A4紙1部	PDF形式	土木設計業務等の電子納品要領	○ 紙のみ	○
②	業務報告書		CD-R A4紙1部	PDF形式	土木設計業務等の電子納品要領		○
③	業務月報		CD-R A4紙1部	PDF形式	土木設計業務等の電子納品要領		○
④	打ち合わせ簿		CD-R A4紙1部	PDF形式	土木設計業務等の電子納品要領		○
⑤	社内検査記録簿		CD-R A4紙1部	PDF形式	土木設計業務等の電子納品要領		○
⑥	業務写真帳		CD-R A4紙1部	JPEGほか	デジタル写真管理情報基準		○
⑦	点検調査票一式	「北海道市町村橋梁点検マニュアル（案）」の最新版に基づき作成	CD-R A4紙1部	オリジナルデータ PDF形式	土木設計業務等の電子納品要領		○
⑧	橋梁点検結果一覧表	業務毎に一表作成	CD-R A4紙1部	Excel・ PDF形式	土木設計業務等の電子納品要領		○
⑨	北海道市町村管理橋梁システムへの入力データ	橋梁毎作成	CD-R	ZIP形式	土木設計業務等の電子納品要領		○

3 提出仕様

- (1) 簿 冊
- ・ 成果品一式をA4ドッチファイルに綴ることとし、電子媒体（CD-R）についても同じドッチファイルに正本1部を取りまとめることとする。
  - ・ 上記のように取りまとめたものを1部提出することとし、複数調査路線がある場合及び橋梁点検は区域毎に取りまとめ、各1部ずつ提出すること。
  - ・ ドッチファイルの表紙には、位置図及び必要事項を記載した図面タイトル（平面図用）を貼り付ける。この際、はがれ防止のために透明テープ等で補強すること。
- (2) 写 真
- ・ デジタルカメラでの撮影を基本とし、データを電子媒体（CD-R）に納めること。
- (3) その他
- ・ その他不明な点は担当員と協議すること。

## 4 様 式 一 覧

・ 身分証明書交付願	様式-1
・ 測量調査業務における立入に関する身分証明書の様式	様式-2
・ 社内検査記録簿	様式-8
・ 借用書	様式-10

注) 上記様式については、旭川市土木建設課のホームページにある「委託に係わる書式及び様式」から作成すること。



## 設計内訳書

業務名	如月橋ほか橋梁定期点検調査業務委託	当 初	業 種 項 目	土木設計業務 道路調査				
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
道路調査		式	1					
道路調査		式	1					
橋梁定期点検		式	1					
近接目視点検	計画準備 平均補正係 数：0.8	橋	38					単-1号 P2
近接目視点検	現況調査 平均補正係 数：0.6	橋	38					単-2号 P2
近接目視点検	点検調書の作成 平均 補正係数：0.6	橋	38					単-3号 P2
近接目視点検	点検・診断結果の照査 ・検討 平均補正係数 ：0.6	橋	38					単-4号 P2
共通		式	1					
共通（設計業務）		式	1					
打合せ等（設計(その他)）		式	1					
打合せ	初回，成果品納入時， 中間1回	業務	1					単-5号 P2
関係機関打合せ協議（設計(その他)）		機関	2					単-6号 P2

## 設計内訳書

業務名	如月橋ほか橋梁定期点検調査業務委託	当 初	業 種 項 目	土木設計業務 直接経費				
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
直接経費		式	1					
直接経費		式	1					
電子成果品作成費		式	1					
電子成果品作成費 5.1 × 直接人件費（千円）^0.38		式	1					
機械経費(橋梁定期点検)		式	1					
機械経費(橋梁定期点検)	橋梁点検車(BT200相当)	日	2.2					単-7号 概数 P2
安全費(橋梁定期点検)		式	1					
安全費(橋梁定期点検)	保安施設	式	1					単-8号 P2
安全費(橋梁定期点検)	交通誘導警備員A	人日	3					単-9号 概数 P2
安全費(橋梁定期点検)	交通誘導警備員B	人日	3					単-10号 概数 P2
直接原価		式	1					
その他原価		式	1					



# 諸経費計算書

業務名

## 測量業務

項目	金額・率（％）
直接測量費	
非対象額	
管理費区分 9（成果検定費等）	
対象額	
諸経費率	
諸経費（計算額）	
竣工平面図作成の対象額（労務費、直接人件費）	
竣工平面図作成の諸経費率	
竣工平面図作成の諸経費（計算値）	
調整額	
諸経費計上額	
調整業務計上額	
その他原価対象額（管理費区分 A + B + D）	
その他原価の割合（ ）	
その他原価計上額	
直接原価	
その他原価	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合（ ）	
一般管理費等計上額	

## 地質調査業務

### 一般調査業務

項目	金額・率（％）
純調査費（直接調査費及び間接調査費）	
非対象額	
管理費区分 9（諸経費の非対象）	
対象額	
諸経費率	
諸経費（計算額）	
調整額	
諸経費計上額	
調整業務計上額	
その他原価対象額（管理費区分 A + B + D）	
その他原価の割合（ ）	
その他原価計上額	
直接原価	
その他原価	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合（ ）	
一般管理費等計上額	

# 諸経費計算書

( 当 初 )

業務名 2025年度 如月橋ほか橋梁定期点検調査業務委託

## 地質調査業務 解析調査業務

項目	金額・率(%)
直接人件費	
その他原価の割合( )	
その他原価計上額	
直接原価	
非対象額( - )	
管理費区分 9・1 (一般管理費等の非対象)	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合( )	
一般管理費等(計算値)	
調整額	
一般管理費等計上額	

( 直接経費 )

## 設計業務 建設コンサルタント

項目	金額・率(%)
直接人件費	
その他原価の割合( )	
その他原価計上額	
直接原価	
非対象額( - )	
管理費区分 9・1 (一般管理費等の非対象)	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合( )	
一般管理費等(計算値)	
調整額	
一般管理費等計上額	

( 直接経費 )



1次単価表

単-1号

					単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		20250507 20250507 1.000-00000020	
名称	近接目視点検				橋	数量	1	単価
規格	計画準備 平均補正係数 : 0.8				単位			
名称		規格 / 条件	単位	数量	単価	金額		摘要
計画準備			橋	0.8				WYB00035 管理費区分 無 単-11号
計								
単価								













# 1次単価表

単-7号

単価適用年月	20250507
歩掛適用年月	20250507
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	機械経費(橋梁定期点検)				単位	日	数量	1	単価
規格	橋梁点検車(BT200相当)				単位				
名称		規格 / 条件	単位	数量	単価		金額		摘要
橋梁点検車賃料		ローラジャッキ仕様、積載荷重200kg、最大地下深さ6.0m程度、最大差込長さ7.5m 賃貸期間1ヶ月未満	日	1.4					ZAF2289000 管理費区分 無 道建設部策定単価
運転手(一般)		割増対象賃金比0.793	人	1					R0115 管理費区分 無 二省労務単価
軽油		ミニローリー ミニローリー渡し	L	36.8					Z304010070 管理費区分 無 刊行物単価
計									
単価									

## 1次単価表

単-8号

単価適用年月	20250507
歩掛適用年月	20250507
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	安全費(橋梁定期点検)	単位	式	数量	1	単価	
規格	保安施設						
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
カラーコーン	基本料 刊行物単価	個	11			WYB00146 概数 管理費区分 無	
カラーコーン	賃貸料 刊行物単価	個日	165			WYB00145 概数 管理費区分 無	
コーンパー	基本料	個	10			WYB00005 概数 管理費区分 無	
コーンパー	同上	個日	150			WYB00147 概数 管理費区分 無	
計							
単価							

1次単価表

単-9号

第9号

						単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		20250507 20250507 1.000-00000020			
名称 規格	安全費(橋梁定期点検)					単位	人日	数量	1	単価	
	交通誘導警備員A										
名称		規格 / 条件		単位	数量	単価		金額		摘要	
交通誘導警備員 A		割増対象賃金比0.860		人	1					R0803 管理費区分 無 二省労務単価	
計											
単価											

1次単価表

単-10号

単-10号

						単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制		20250507 20250507 1.000-00000020			
名称	安全費(橋梁定期点検)					単位	人日	数量	1	単価	
規格	交通誘導警備員B										
名称		規格 / 条件	単位	数量	単価		金額		摘要		
交通誘導警備員 B		割増対象賃金比0.908	人	1					R0804 管理費区分 無 二省労務単価		
計											
単価											

## 参考資料(1)

単-11号

WYB00035

単価適用年月	20250507
歩掛適用年月	20250507
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	計画準備	単位	橋	数量	1	単価	
規格							
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
技師 ( B )	割増対象賃金比 0.55	人	0.3			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価	
技師 ( C )	同上	人	0.2			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価	
技術員	同上	人	0.3			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価	
計							
単価							

## 参考資料 ( 1 )

単 - 12号

WYB00125

単価適用年月	20250507
歩掛適用年月	20250507
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	現橋調査				橋	数量	1	単価	
名称		規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
技師（ B ）		割増対象賃金比 0.55	人	0.5			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価		
技師（ C ）		同上	人	0.5			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価		
技術員		同上	人	0.5			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価		
計									
単価									

## 参考資料(1)

単-13号

WYB00130

単価適用年月	20250507
歩掛適用年月	20250507
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	点検調書の作成				橋	数量	1	単価	
名称		規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
技師（ A ）		割増対象賃金比 0.55	人	0.1			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価		
技師（ B ）		同上	人	0.9			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価		
技師（ C ）		同上	人	0.9			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価		
技術員		同上	人	0.9			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価		
計									
単価									



## 参考資料(1)

単-14号

WYB00135

単価適用年月	20250507
歩掛適用年月	20250507
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	点検・診断結果の照査・検討				単位	橋	数量	1	単価	
名称		規格 / 条件	単位	数量	単価		金額		摘要	
主任技師		割増対象賃金比 0.55	人	0.2					R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価	
技師（ A ）		同上	人	0.2					R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価	
計										
単価										

## 参考資料 ( 1 )

単-15号

WYB00144

単価適用年月	20250507
歩掛適用年月	20250507
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	打合せ協議				単位	業務	数量	1	単価	
規格	北海道市町村橋梁点検業務委託積算基準 P.6									
名称		規格 / 条件	単位	数量	単価		金額		摘要	
主任技師		割増対象賃金比 0.55	人	1					R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価	
技師（ B ）		同上	人	1.5					R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価	
技師（ C ）		同上	人	0.5					R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価	
計										
単価										

## 参考資料（１）

単-16号

WYB00151

単価適用年月	20250507
歩掛適用年月	20250507
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	協議資料の作成					単位	機関	数量	10	単価	
規格	協議資料の収集 協議資料の作成 土木事業委託積算基準P487関係機関との協議資料作成準用 安全費含まず										
名称		規格 / 条件	単位	数量	単価		金額		摘要		
技師（Ｂ）		割増対象賃金比 0.55	人	7					R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価		
技師（Ｃ）		同上	人	5.5					R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価		
技術員		同上	人	1.5					R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価		
計											
単価											

## 集計リスト（労務）

	業務名	如月橋ほか橋梁定期点検調査業務委託	当 初	項 目	土木設計業務		
				集計区分	労務		
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
R0404	技師（Ｂ）	割増対象賃金比 0.55	人	43.94			道建設部策定単価
R0405	技師（Ｃ）	割増対象賃金比 0.55	人	39.6			道建設部策定単価
R0406	技術員	割増対象賃金比 0.55	人	41.34			道建設部策定単価
R0403	技師（Ａ）	割増対象賃金比 0.55	人	6.84			道建設部策定単価
R0402	主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	5.56			道建設部策定単価
R0115	運転手（一般）	割増対象賃金比0.793	人	2.2			二省労務単価
R0803	交通誘導警備員 A	割増対象賃金比0.860	人	3			二省労務単価
R0804	交通誘導警備員 B	割増対象賃金比0.908	人	3			二省労務単価

- 2 -

## 集計リスト（材料）

	業務名	如月橋ほか橋梁定期点検調査業務委託	当 初	項 目	土木設計業務			
				集計区分	材料			
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
ZAF2289000	橋梁点検車賃料	ローラジャッキ仕様、積載荷重200kg、最大地下深さ6.0m程度、最大差込長さ7.5m 賃貸期間 1 ヶ月未満	日	3.08			道建設部策定単価	
Z304010070	軽油	ミニローリー ミニローリー渡し	L	80.957			刊行物単価	